

## 国際会議等の誘致

### 国際会議等（MICE）誘致推進事業

東日本大震災の発生以降、本県は「地震・津波・原発・風評」の4つの被害から立ち上がるために邁進しているところである。今後被害の克服を図り、復旧・復興を遂げていく中で、国際会議等を誘致し開催に結びつけることは、風評の払拭はもちろん、震災以降の福島イメージ回復を図り、更なる県の魅力の発信や観光・商工業・農業等も含めた地域経済の活性化のためにも絶好の機会になると考えられる。

このため、本県では外務省や観光庁などの中央官庁や日本政府観光局（JNTO）、関係機関への働きかけなどを行い、県内での国際会議等誘致に取り組んでいる。

さらに、本県で開催される国際会議等に際しては、風評の払拭及び県の魅力発信を目的に、視察コースの設定や案内、会議会場内における県復興状況等のパネル展示やプレゼンテーションの実施、観光・物産の展示、レセプションにおける県産品の利用などにより、参加者を通じて世界へ正しい情報を発信している。

### 1 県内における国際会議等開催実績

(単位：件数)

	国際会議 (C)	国際ミーティング (M)	視察・研修旅行等 (I)	展示会・イベント等 (E)	合計
平成28年度	8	0	24	3	35
平成29年度	9	2	15	6	32

※1 平成30年3月31日現在(国際課調べ)

※2 MICEはMeeting（企業等の会議）、Incentive Travel（企業等の行う報奨・研修旅行、インセンティブ旅行）、Convention（国際機関・団体、学会等が行う国際会議）、Exhibition/Event（展示会・見本市、イベント）の頭文字

※3 国際会議件数：日本政府観光局（JNTO）基準を参考に集計

### 2 平成29年度の主な実績（①開催日 ②主催 ③開催地 ④規模 ⑤県対応）

- (1) 第64回日本実験動物学会総会
  - ①平成29年5月 ②第64回日本実験動物学会総会事務局 ③郡山市 ④10か国1,119名
- (2) 第2回福島第一廃炉国際フォーラム
  - ①平成29年7月 ②廃炉等支援機構（NDF）
  - ③広野町・いわき市 ④7か国1,055名 ⑤副知事挨拶、展示
- (3) JANOG40ミーティング
  - ①平成29年7月 ②日本ネットワークオペレーターズグループ ③郡山市 ④7か国1,000名
- (4) 第31回国際セミナー
  - ①平成29年9月 ②（公財）国際研修交流協会 ③北塩原村 ④12か国180名
  - ⑤副知事及び企画調整部長出席、会場内パネル設置、交流会における福島県紹介ブース設置
- (5) メディカルクリエーションふくしま2017
  - ①平成29年10月 ②メディカルクリエーションふくしま実行委員会 ③郡山市
  - ④3か国3,820名
- (6) ふくしま復興再生可能エネルギー産業フェア2017
  - ①平成29年11月 ②福島県 ③郡山市 ④6か国6,915名